



AEROSPACE BUSINESS LABORATORY

ABLab オンライン説明会

宇宙との関わり方を、変えていく

2026.8.4（火） 19:00-20:00 | オンライン

伊藤 真之（一般社団法人ABLab 代表理事）

自己紹介



伊藤 真之 Masayuki Ito

ファンブック株式会社 代表取締役

マーケティング支援

一般社団法人ABLab 代表理事

宇宙ビジネスの実践コミュニティ「ABLab」を運営

生年 1983年生まれ（42歳）

出身地 福島県

現在地 東京都

趣味 観葉植物、料理

01

SECTION

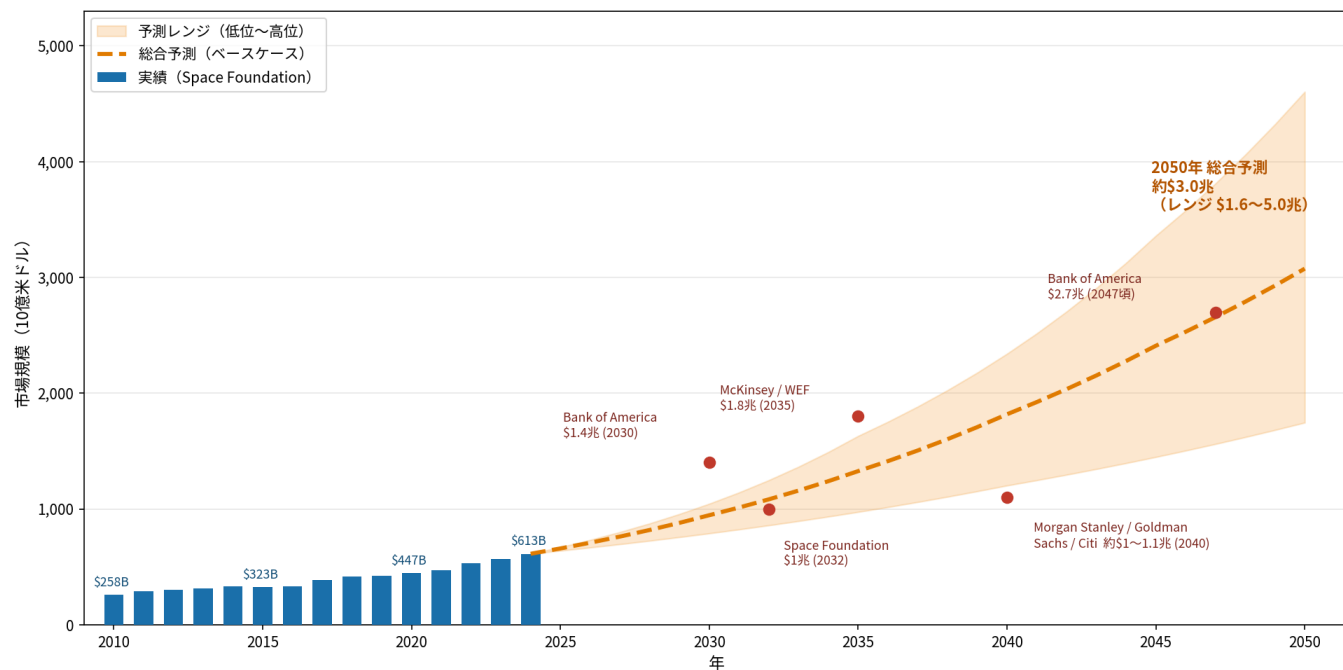
新規事業として考える

宇宙産業のポテンシャル

宇宙は、世界的な成長市場

世界の宇宙産業の市場規模は拡大を続け、2050年には現在の数倍に達すると予測されている。

宇宙産業のグローバル市場規模の推移と2050年までの予測
(実績: 2010-2024 / 予測: 2025-2050)



出典: Space Foundation 「The Space Report」 各年版 (実績) / Morgan Stanley, Goldman Sachs, Citi, Bank of America, McKinsey & Co.・世界経済フォーラム (予測)
予測は各機関公表値をもとにClaudeが総合推計 (2026年7月時点)。2025年以降は名目米ドル。

\$613B (約98兆円)

2024年実績 (Space Foundation)

\$1.8兆 (約288兆円)

2035年予測 (McKinsey / WEF)

\$3.0兆 (約480兆円)

2050年予測 (総合予測ベースケース)

THE LUNAR ERA

月面開発の時代へ

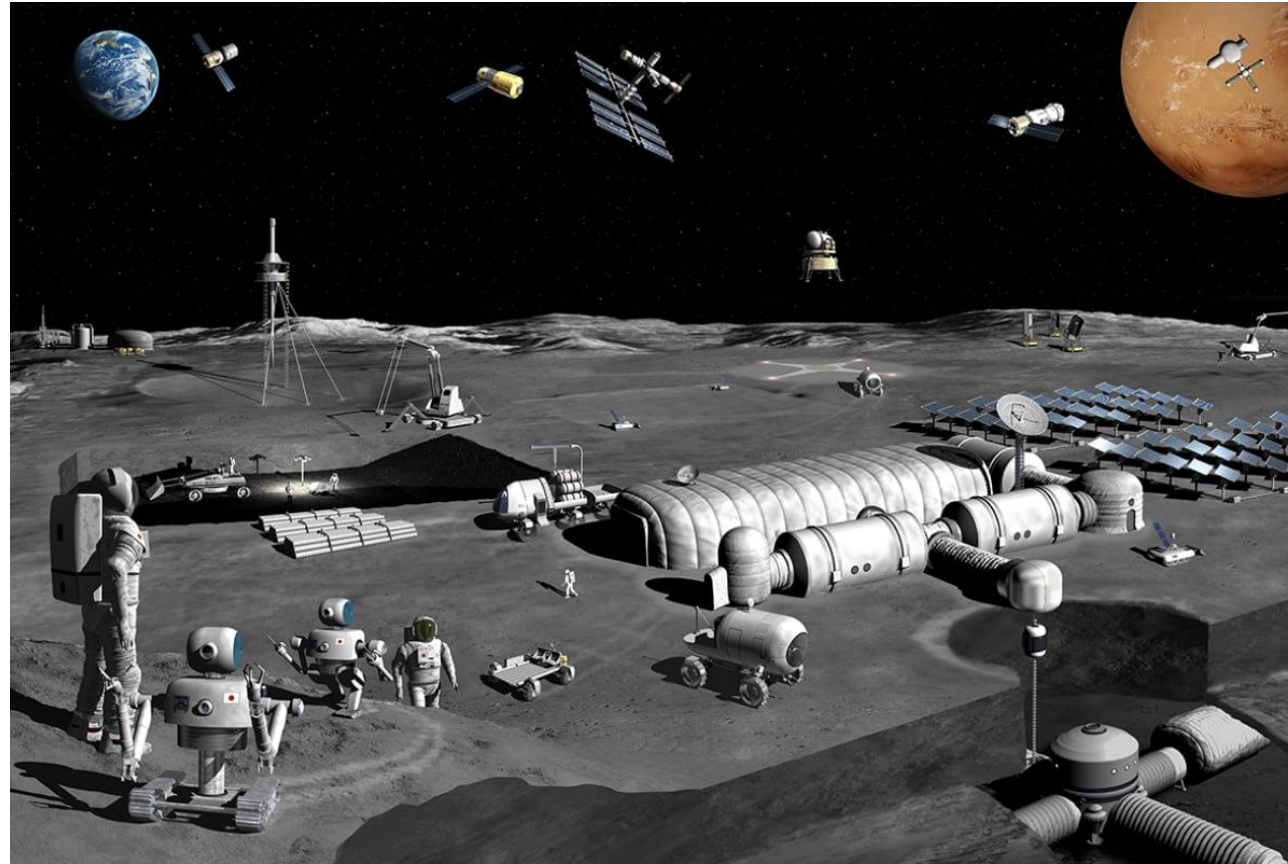


Image: JAXA

どの業界にチャンスがあるのか？

建設

通信

物流

製造

医療

食品

金融

エンタメ

サービス

農業

保険

教育

観光

小売

etc...

インフラから始まり、あらゆる業界へ拡大していく。

どんな人材にチャンスがあるのか？

”

宇宙の専門家に限らない。

宇宙をかじるビジネスパーソンが必要。

自分の業界知識・スキルに「宇宙」を掛け合わせられる人にこそ、最大の機会がある。

宇宙産業は黎明期

”

宇宙ビジネスの確実性が高まるほど、
チャンスは目減りする。

リスクを取れる人・企業こそ、いま挑戦すべき。

02

SECTION

異業種からの

宇宙ビジネス参入

QUESTION

いま、宇宙分野との接点を
どのくらい持っていますか？

KEY MESSAGE

宇宙事業が生まれやすい 環境に身を置くこと

— このあと、その理由と具体策を見ていきます。

環境のちから

”

多くの人が、**環境の力**を
過小評価している。

地の利を軽視すれば、戦で弱者にも負ける。— 自分の意志より、置かれた環境が行動をつくる。

起業で成功しそうなのは、どっち？

PATTERN A

起業家の友達が
多い人

VS

PATTERN B

会社員の友達が
多い人

「どんな環境に身を置くか」が、結果を大きく左右する。

英語力が上がりそうなのは、どっち？

PATTERN A

ロサンゼルスで
生活

VS

PATTERN B

福島県で
生活

「どんな環境に身を置くか」が、結果を大きく左右する。

宇宙事業で成功しそうなのは、どっち？

PATTERN A

宇宙業界の人たちと
頻繁に交流

VS

PATTERN B

社内の事業創出
チームで検討

「どんな環境に身を置くか」が、結果を大きく左右する。

多くの人の環境は「マイナス」からのスタート

一

宇宙業界との関わりの薄さ

情報不足、解像度の低さ

一

宇宙の特別感

「宇宙は未来のこと」というバイアス

一

社内からの冷ややかな評価

自信と意欲の低下

一

失敗のリスク

収入の増減に直結

ノーリスクの環境改善 = 「コミュニティ活動」

今の仕事・生活を維持しながら、環境だけをプラスに変えられる。



新たな交流

業界の人と自然につながる



解像度の高い情報収集

一次情報・現場感が手に入る



ライトな実践

小さく試し、経験を積める

宇宙コミュニティで得られる価値

01

宇宙事業に対する解像度

曖昧だった事業イメージが、具体的な解像度になる

02

バイアスのアップデート

「宇宙＝遠い世界」という思い込みが外れる

03

コラボレーションの選択肢

共創できる仲間・企業との出会いが広がる

ABLab の具体例

1

Slackで常時交流

会員同士がいつでも相談・情報交換

2

毎月の交流イベント

ゲストを招いたトーク&ネットワーキング

3

タイムリーに挑戦する仲間

等身大のロールモデルが身近にいる

4

一次情報が集まる

業界の最新動向をスピーディに把握

会員の約 **30%** が宇宙業界の人材。 異業種と専門家が自然に混ざり合う環境。

03

SECTION

ABLab のご紹介

ABOUT

ABLab とは



宇宙ビジネスの実践コミュニティ

宇宙ビジネスとの距離を縮めるために、まず「関わること」から始める人たちのコミュニティ。

専門家でなくていい。正解を持っていないでいい。

宇宙分野での事業創出やキャリアチェンジのきっかけを作る、宇宙ビジネスの入口的な場所です。

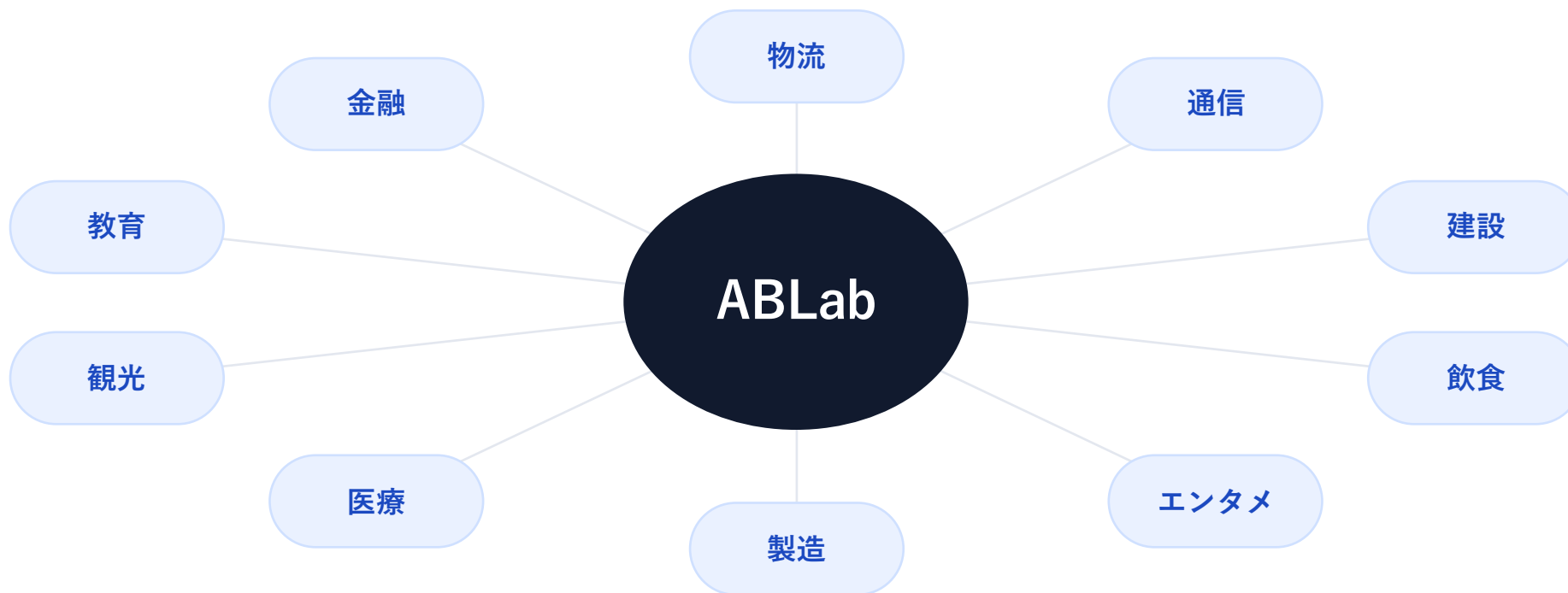
ABLab VISION

地球上の全ての業界を、 宇宙産業に巻き込む

Channeling every industry on Earth into the space industry.

ABLab の目的

「宇宙ビジネスに関わりたい」という方々の受け皿として相互協力の場を提供し、様々な業界に、新事業とリーダー人材を輩出する。



会員の実績

起業

SEESE / Space Medical Accelerator / アストロコネクト / スカイゲートテクノロジー / Planetes INT / メノー / 紺屋 / AstroMedical / ニリック / SkySense / Amateras Space / スペースNSプラン / paku2 / KGaia / ファンブック ほか

就職・転職

JAXA / 宇宙技術開発 / 三菱重工業 / 野村総合研究所 / NEC / パスコ / ダイモン / インターステラテクノロジー / SpaceBD / PDエアロスペース / Space Compass / アクセルスペース

新規事業

オンラインプラネタリウム（アストロコネクト） / YAOKI月面探査事業（ダイヤモンド） / オープンスペースコロニー構想（スペースデータ） / 月面自律走行技術（4th.ai） / 宇宙グッズ企画販売 / 宇宙分野の展示会

法人概要

法人名	一般社団法人ABLab
代表理事	伊藤 真之
理事・監事	理事：萩原啓司、棚田和玖、寺藺淳也 / 監事：星諒佑
設立	2018年8月 任意団体として設立 / 2019年12月 法人化
所在地	東京都中央区日本橋室町3-3-9 日本橋アイティビル3階
事業内容	宇宙関連業界の発展に資するコミュニティ運営 / 事業支援・コンサルティング / 情報発信 等
会員数	個人会員：約80人 / 法人会員：7社 （2026年4月現在）

活動内容

コミュニティとして、会員同士が相互協力できる多様な場を提供しています。



Slackでの情報交流

会員同士がいつでも相談・交流



イベント

定例会・交流会を毎月開催



プロジェクト活動

「宇宙×〇〇」で自由に挑戦



展示会出展

ABLabブースで共同展示



情報発信

HP・SNS・提携メディアで紹介



企業向けコンサル

法人会員の事業を共創支援

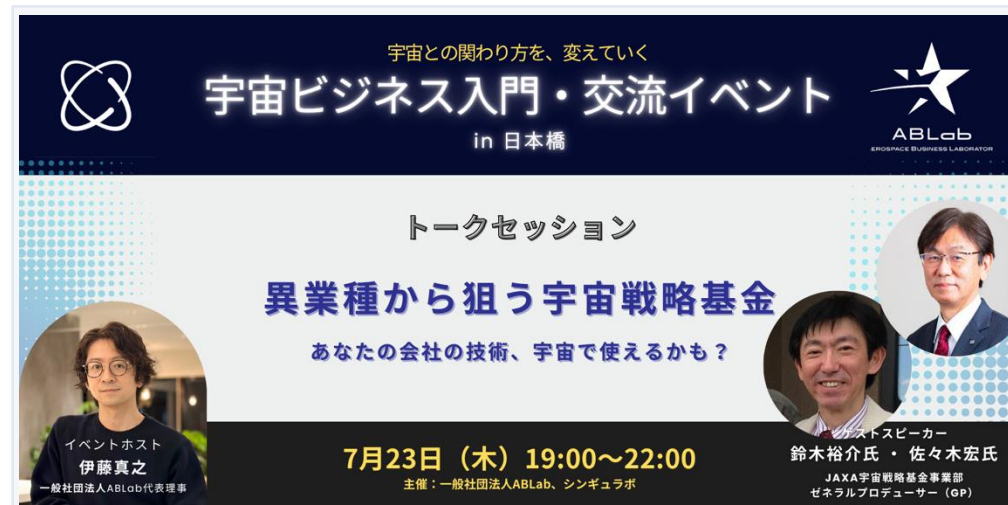
会員向けイベント

定例会・交流会など、会員向けイベントに参加できます。



月次の相談会

会員各位の取り組みについて、相談し合うミーティング。



講演会・交流会

都内のイベントスペースで毎月開催。会員は無料で参加可能。

EXHIBITIONS

展示会への出展機会

国内の各種展示会に出展し、ABLabブース内で共同展示。取り組み状況を広く発信できます。



国際宇宙産業展 2025



SPEXA 2024

※ 事業に支障のない範囲で発信することで、協業機会の獲得や業界関係者からの協力につながられます。

情報発信機会

ホームページ・ブログ・SNS・提携メディア等で、各々の取り組みを紹介できます。



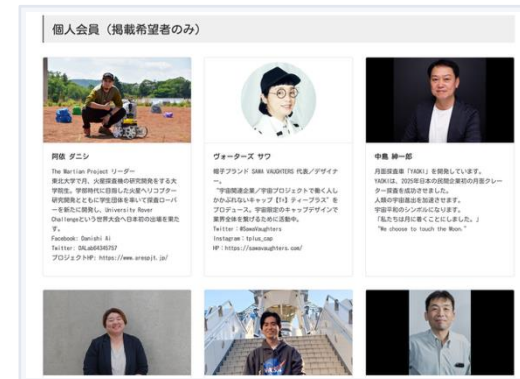
HPでの会員紹介

ABLabのホームページで、会員として紹介を掲載できます。



YouTube等での発信

ABLabのYouTubeで取り組みを発信できます。



提携メディアでの発信

ラジオ等での発信や、メディア取材の機会など。

会員プランについて

個人会員 月額 5,000円

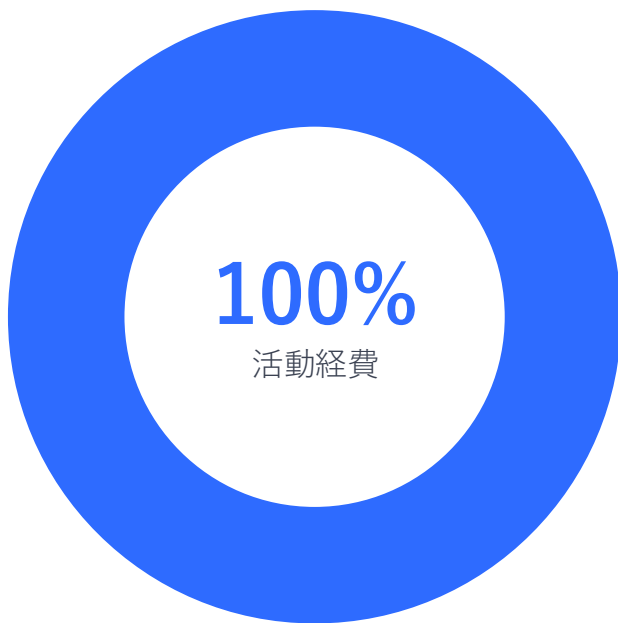
法人会員 月額 3万円～

法人会員プラン	シルバー	ゴールド	プラチナ
会費（月額）	3万円	10万円	30万円
1社からの参加人数	3人まで	5人まで	10人まで
基本特典	✓	✓	✓
法人特典	適宜の相談対応	定期的な相談MTG	共創支援（PJ参画）

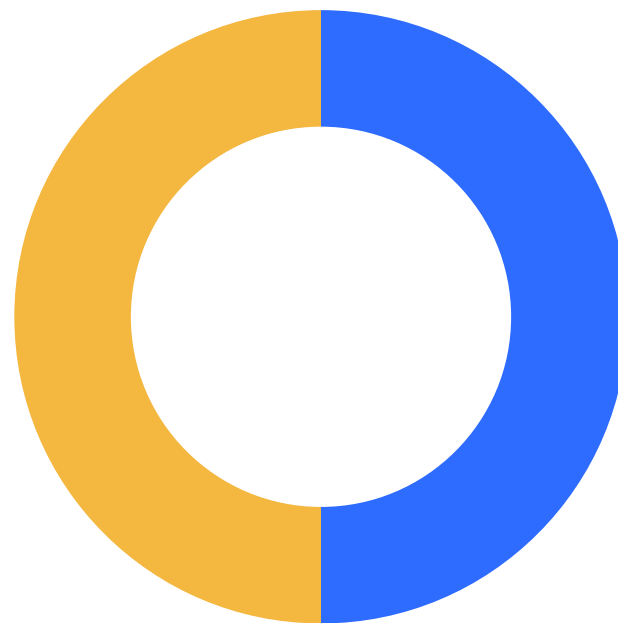
非営利団体であり、会費は全額を活動経費・会員支援に使用しています。

会費の使用用途について

非営利団体であり、会費の全額を活動のために使います。



個人会員の会費



法人会員の会費

なぜ ABLab でリーダーが育つのか？

”

リーダーシップより
フォロワーシップ。

仲間の挑戦を支える経験の積み重ねが、やがて自らがリーダーとして動く力を育てる。

ABLab VISION

地球上の全ての業界を、 宇宙産業に巻き込む

Channeling every industry on Earth into the space industry.

まずは、のぞいてみてください

「ABLab」で検索

ABLab



<https://ablab.space>



ご清聴ありがとうございました

一人ひとりの行動だけが、世界を変える。

<https://ablab.space>